

「主にあって世に仕える」  
副題・活動方針・聖書・賛美歌一覧

第46回女性連合総会資料

	副題・活動方針	聖書	賛美歌
2019年度	ともに恵みに生きるものとして		
2014年度	みことばに励まされて	希望をもって喜び、苦難を耐え忍び、たゆまず祈りなさい。 (ローマ12・12)	「主イエスこそわが救い」 新生讃美歌294
2009年度	平和をつくりだす者として	また、キリストの平和があなたがたの心を支配するようにしなさい。 (コロサイ3・15a)	「救い主 王は」 新生讃美歌484
2004年度	イエスさまの愛を伝えます —わたしの祈りと行いをもって	何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心から行いなさい。 (コロサイ3・23)	「喜びて主に仕えよ」 新生讃美歌650
1999年度	恵みのあかし人として	何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心から働きなさい。 (コロサイ3・23、口語訳)	「主の恵みに生きる」 新生讃美歌増補1・57
1994年度	共に生きる	何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心から働きなさい。 (コロサイ3・23、口語訳)	「喜びて主に仕えよ」 新生讃美歌(旧)219
1989年度	イエスにならって	人の子がきたのも、仕えられるためではなく、仕えるためであり、また多くの人のあがないとして、自分の命を与えるためである。 (マルコ10・45、口語訳)	「主はいのちを与えませり」 新生讃美歌(旧)332